ミ　ニ　レ　タ　ー

あぜみち通信

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

令和８年１１月１日

３１１号

編集・発行：(一社)愛知県農業会議　　http//www.nougyoukaigi.or.jp

◎ 常設審議委員会(10 月)の審議状況について

10 月6日(火)に、「愛知県三の丸庁舎」において、農地法に係る農業委員会等からの諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。

10 月の諮問は、15 の農業委員会からの農地法第５条に基づく転用事案 21 件、128,014 ㎡、及び愛知県からの同法第 41 条に基づく利用権設定事案２件、730 ㎡について審議を行い、いずれも原案どおりで差し支えない旨承認されました。

（参考） 諮問農業委員会

一宮市(２件)、稲沢市(２件)、東郷町(1件)、大口町(1件)、弥富市(1 件)、あま市(1 件)、飛島村(２件)、大府市(1 件)、知多市(1 件)、岡崎市(1 件)、西尾市(1 件)、豊田市(2件)、新城市(２件)、豊橋市(1 件)、豊川市(２件)

◎ 農業委員会レディスあいち通常総会等が開催されました

10 月 1 日(木)に、岡崎市の「愛知県西三河総合庁舎」において、令和８年度農業委員会レディスあいち通常総会が開催されました。

総会では、早川 久代 会長(豊川市農業委員会)の挨拶に続き、「令和７年度事業報告及び収支決算の承認について」「役員の選任について」の２件の議案が審議され、いずれも原案のとおり承認されました。

なお、新役員の互選により、杉田 雅子氏(豊田市農業委員会)が新会長に選任にされました。

総会後に、女性農業委員･農地利用最適化推進委員研修会を開催し、「女性農業委員として思うこと」と題して、旧役員の３氏が講演した後、参加者がグループに分かれて意見交換を行いました。



グループでの意見交換

◎ 農業者年金加入推進特別研修会を開催しました

10 月９日(金)に、名古屋市中区の「桜華会館」において、農業委員会の加入推進部長始め農業委員・事務局職員、ＪＡ職員等を対象とした、独立行政法人農業者年金基金、愛知県農業協同組合中央会、愛知県農業会議の三者の共催による、「令和８年度農業者年金加入推進特別研修会」を開催しました。

研修会では、制度概要及び加入推進活動に関するビデオを視聴した後、農業者年金基金から、「農業者年金制度と加入推進」について、本会議から「愛知県の加入推進の取組」について、それぞれ説明を行いました。

また、社会保険労務士の藤本 紀美香氏による「農業者のための年金基礎講座～国民年金から農業者年金まで～」という講演を行いました。

◎ 女性の新任委員研修会が開催されました

10 月 16 日(金)に、全国農業委員会女性協議会主催の「令和８年度女性の新任委員研修会」がオンライン開催され、本県からも女性農業委員及び本会議職員が参加しました。

研修会では、地方考夢員研究所の澤畑 佳夫 所長による「新任の女性委員への５つの期待」と題した基調講演の後、千葉県八千代市農業委員会及び東京都立川市農業委員会の各女性委員の事例報告が行われました。

◎ 農業委員会職員全国研究会が開催されました

10 月 20 日(火)に、東京都内の「ビジョンセンター東京 新橋」において、一般社団法人全国農業会議所及び全国農業委員会職員協議会の共催で、農業委員会職員全国研究会が開催され、本県から、４市の農業委員会事務局職員及び本会議職員が参加しました。

研究会では、京都大学大学院 島村 健教授の講演「機能的自治行政としての農業委員会への期待」に続き、３市の農業委員会から事例報告がありました。

＜事例報告＞

・新潟県阿賀野市「地域計画のブラッシュアップ事例」

・秋田県北秋田市「非農地判断・職権登記」

・大分県中津市 「少人数事務局の業務継続を支える農業委員会 DX」

◎ 都道府県農業会議農政･農地主任者会議が開催されました

10 月 26 日(月)27 日(火)に、東京都内で、一般社団法人全国農業会議所主催の都道府県農業会議農政・農地主任者会議が開催され、本会議からは、オンラインで参加しました。

会議では、農政対策に関して、12 月 1 日(火)に開催予定の全国農業委員会会長代表者集会での要請決議案などについて、農地・組織対策に関して、令和９年度予算の概算要求内容などについて、また、農業委員会サポートシステムに関して、最新化に向けた支援策、タブレット端末の今後の運用について、全国農業会議所から説明がありました。

２日目は、尚絅学院大学 松田 道雄 教授から、福祉関係職員や農家次世代への農業意向調査について事例紹介があり、各グループに分かれて、農業委員会活動の取組状況と課題について意見交換を行いました。

◇ 令和８年熊本地震義援金へのご協力のお礼

一般社団法人全国農業会議所では、都道府県農業会議を通じて、農業委員会組織による「令和８年熊本地震義援金」の募集をさせていただきました。

以下の農業委員会等から、約５５万１千円の義援金を賜りました。

瀬戸市、江南市、弥富市、蟹江町、飛島村、東海市、大府市、知多市、碧南市、
安城市、西尾市、知立市、高浜市、豊田市、豊橋市、豊川市、
愛知県稲作経営者会議、愛知県農業会議（順不同）

ご協力ありがとうございました。

今後の主な行事予定

- ■ 11月10日(火)　常設審議委員会【桜華会館】
- ■ 11月17日(火)　農業委員会職員研究会【桜華会館】
- ■ 11月24日(火)　常設審議委員会（農政/現地調査）【県三の丸庁舎･弥富市内】
- ■ 12月１日(火)　全国農業委員会会長代表者集会【文京シビックホール(東京都)】
- ■ 12月９日(水)　常設審議委員会･農業会議第２回臨時総会【桜華会館】

全国農業図書 経営関係図書のご案内

価格はすべて税込・送料別



令和８年度版 よくわかる農家の青色申告

9月30日刊行

図書コード R08-15　B5判 236頁　1,100円

青色申告の制度、申告手続き、記帳の実務、確定申告書の作成から納税までを網羅し、各様式の記入例を交えて詳しく解説した年度版ベストセラー。農家向け手引書の「決定版」です。



2026年版　勘定科目別農業簿記マニュアル　森剛一　著

新刊

図書コード R08-13　A4判 224頁　2,420円

企業会計に即して記帳する場合のポイントを勘定科目ごとに整理しており、農業簿記の辞典として活用できる。収入保険に係る経理処理をはじめ、最新の税制に対応。申告書等の記入例も掲載。



令和８年度版　農業の税制 農家のためのなんでもわかる

新刊

図書コード R08-12　A5判 175頁　1,540円

第１部で農業収入や農地等に係る所得税、法人税、相続税、贈与税、消費税から国民健康保険税まで農業者に関係の深い19の税金について、文字通り「なんでもわかる」よう、あらましと各種の特例措置など最新の税制を網羅。第２部では農地税制などについてＱ＆Ａ方式で実践的な質問にていねいに答えています。



Ｑ＆Ａ 農業法人化マニュアル　新訂版

新刊

図書コード R08-09　Ａ５判 207頁　1,210円

農業経営の法人化を志向する農業者を対象に、法人化の目的やメリット、設立の仕方、法人化に伴う税制や労務管理上の留意点などの疑問に一問一答形式で答える手引書。新訂版では、法人関係の諸制度や税金・社会保険料などを更新したほか、A5 判としたことでさらに使いやすい冊子としております。



相続税・贈与税　納税猶予制度のあらまし

新刊

図書コード R08-23　B5判 66頁　770円

農業においては、相続による農地の細分化を防止するとともに、農業後継者の育成、農業経営の継続を図るため、農地等の「相続税納税猶予制度」と「贈与税納税猶予制度」の特例措置が設けられています。本書は、納税猶予制度の基本的な仕組みを理解し、有効に活用できるように解説しています。

お申し込みは一般社団法人 **愛知県農業会議**へ（TEL:052-962-2841）